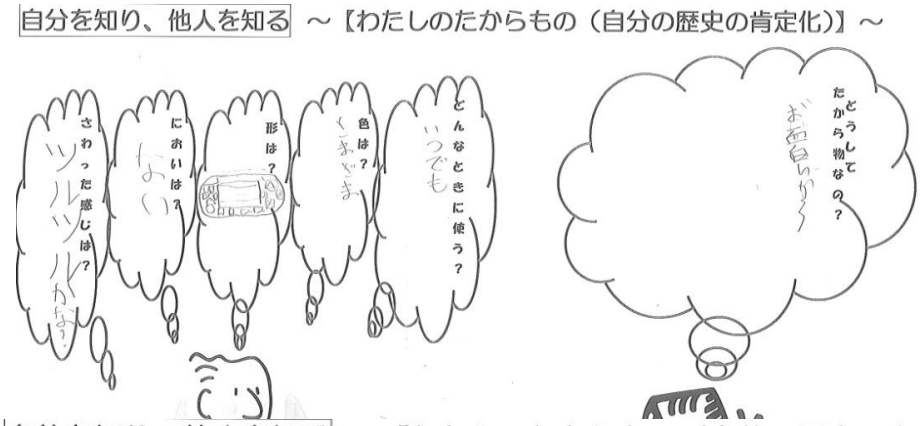
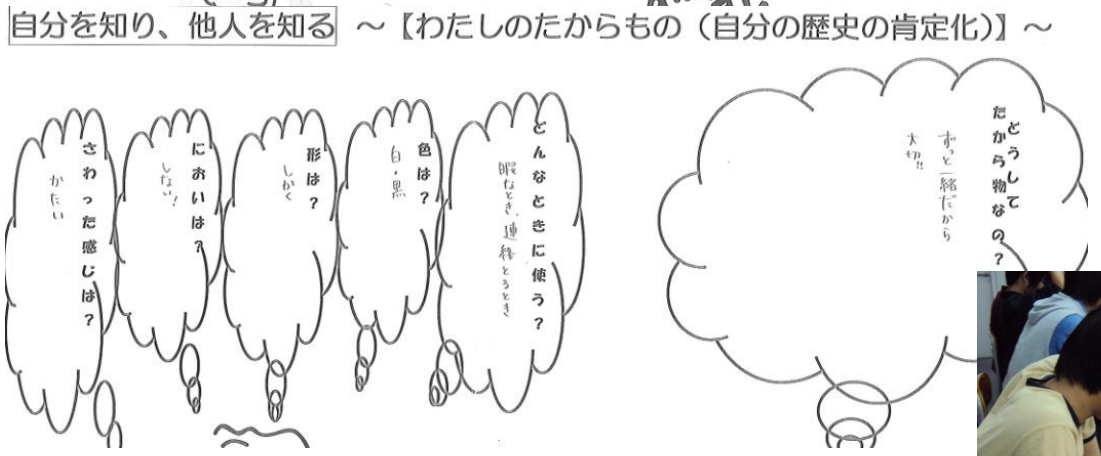
Ⅰ：自分について

①自分の世界の肯定化、他人の世界の肯定化「わたしのたからもの」

～·自分の歴史の肯定化＋発表＋皆で共有（他者の世界の肯定化）～

・私の宝物･･･グループ内で自分のたからものを「色は？」「形は？」「においは？」などの質問に答えていくことによって他の人に当てさせる。
・私の思い出の宝物･･･一番楽しかった思い出の話をグループ内の人にする。
他の子は真剣に聞く。質問がわいたら質疑応答。

グループは時間前にあらかじめを作っておき、先生も入ってもらい、進行がスムーズに行くようにしました。最初は、恥ずかしがっていましたが、『私の宝物』のほうから行い、クイズ形式だったので次第にうちとけあっていきました。意外な一面など見れて楽しかったです。

〈実際の様子とワークシート〉